

刈払機 安全講習テキスト



 ISEKI アグリ
ISEKI AGRI CO., LTD.

中四国営業所

〒739-2105

広島県東広島市高屋町桧山921-5

TEL082-434-7161

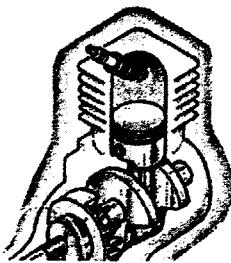
FAX082-434-7162

2.2 剪払機の選定

作業に適した機種を選択してください。

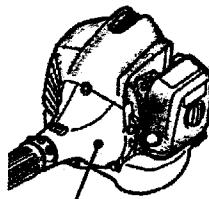
■エンジン排気量

- 一般的な草刈り(農業用)の場合: 25cc 以下
- 草刈り、竹、かん木等の刈払い(林業用)の場合: 25cc 以上。
(機種により林業用も 25cc 以下もあります。)



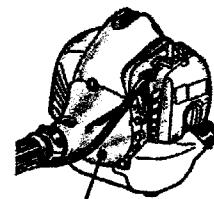
■現場に合った仕様

農業用
軽さを重視



樹脂製
クラッチハウジング

林業用
強度と耐久性を重視



アルミダイキャスト
クラッチハウジング

■ハンドルのタイプ

- 両手ハンドル 田んぼの畔刈りなど、周囲に障害物が少ない現場
- ループハンドル 斜面と平地の両方がある現場
- ツーグリップ 傾斜地や障害物が多く、操作が制限される現場

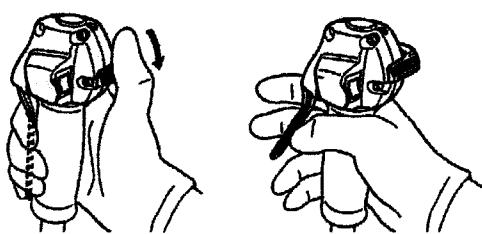
■スロットルレバーのタイプ

セーフティアクセル

刈払作業中の転倒などによる刈刃接触事故を防止するため、ハンドルから手離すと同時に動力が切れる(アイドリング状態に戻る)安全装置(セーフティレバー)を装備したスロットルレバーです。

セーフティレバーを握らない限り、スロットルレバーが操作できない。

セーフティレバーから手を放すと、アイドリング状態に戻る。



■肩掛バンド(ハーネス)

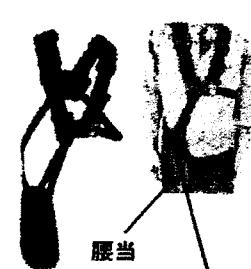
肩掛けハーネスは緊急離脱機構付きを選択。

肩の片側に掛ける
ストラップタイプ



緊急離脱機構

両肩から吊るす
ハーネスタイル



緊急離脱機構

刈払機の重さを感じさせない
クッション性が高い
スペシャルハーネスタイル

ワイドパットスタイル



緊急離脱機構

2.2 剪払機の選定

(1) 剪刃選定の目安

剪刃は形状や厚さおよび材質などが異なりますが、大別すると金属刃と樹脂製のナイロンカッタとなります。刈り取る状況に合った剪刃を選択します。

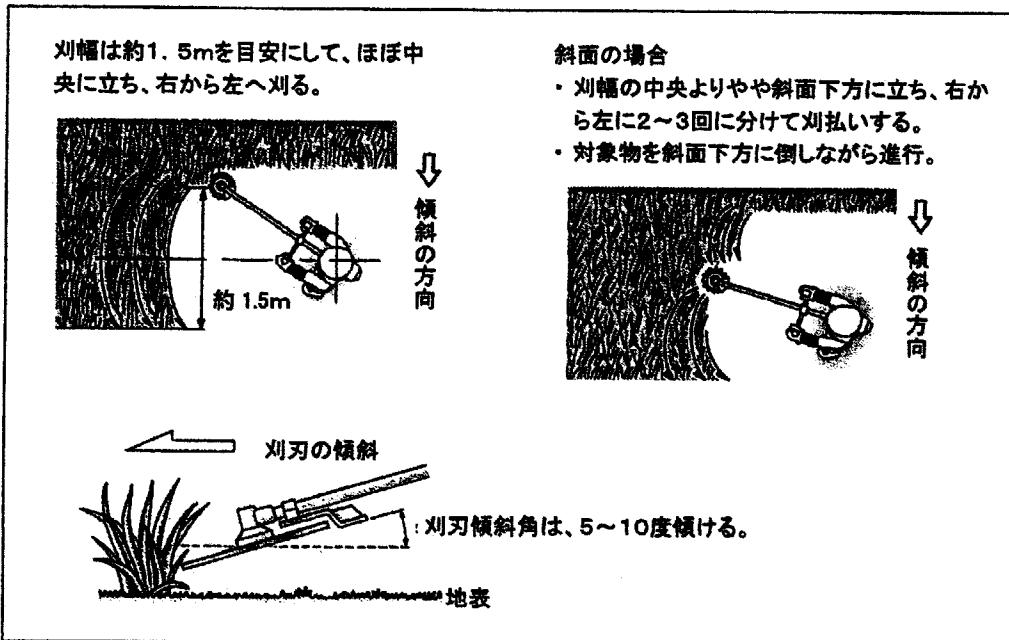
剪刃の種類と作業場所

剪刃	芝草	柔らかい 雑草	一般雑草／牧草		まばらな 草	密生して いる草	木、枝
			まばら	密生			
揺動式剪刃 (上刃・下刃)							
ナイロン カッタ(2本)							
8枚刃							
チップソー 超鋼チップ							
筒刃 (36枚刃)							
ノコ刃 (80枚刃)							

注)上記区分はあくまでも目安です。詳細は各剪刃に記載してある適用に従ってください。

5.1 割払機の操作

(3) 割幅について

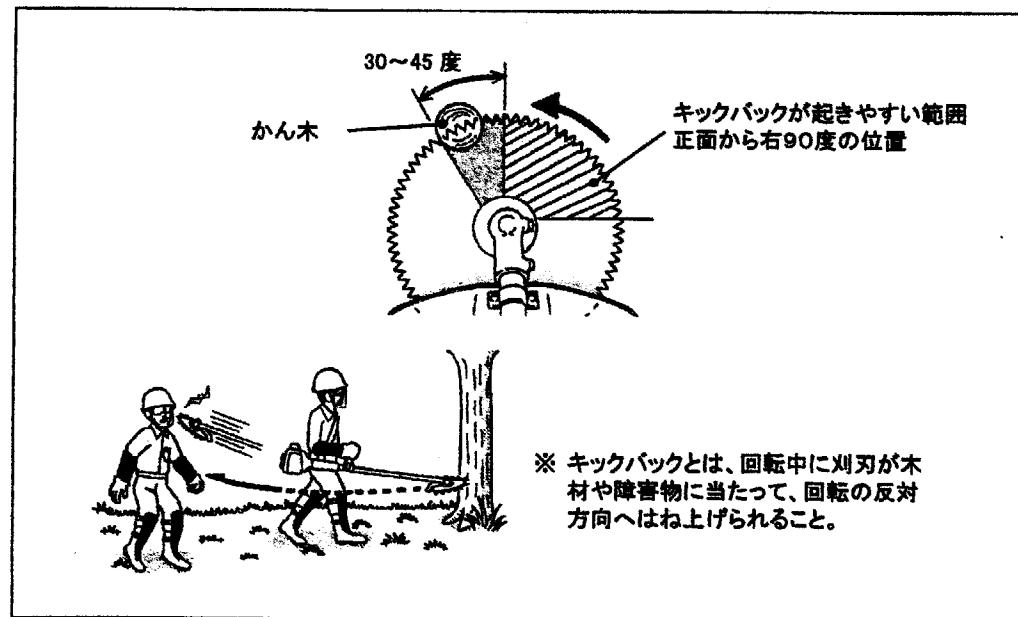


(4) ノコ刃でかん木等を切る場合

刃の前方左側30~45度の部分を当てて、ゆっくり切り込みます。



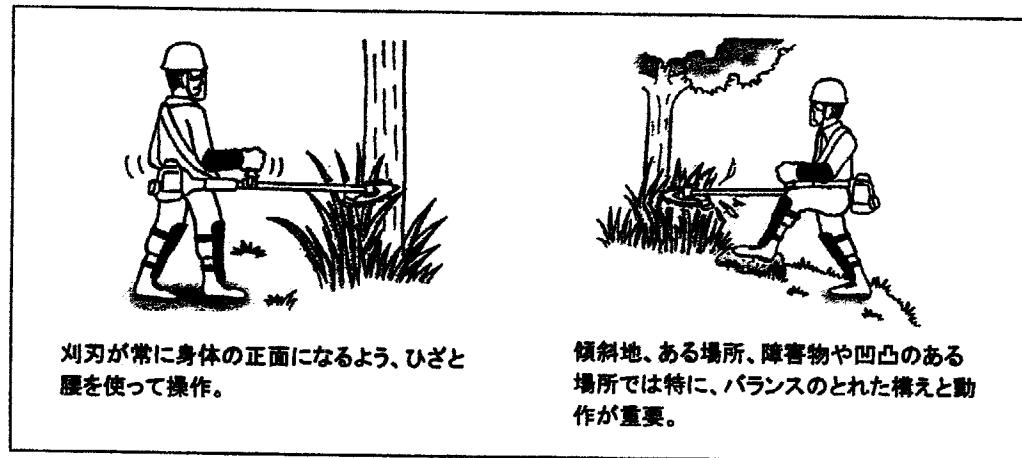
キックバック*や滑りを起こしやすい位置を避けるようにしてください。



5.1 割払機の操作

(5) 作業姿勢について

操作は、ゆとりのある安定した姿勢で行ってください。リズミカルな動作で連続的な作業が、身体も楽で安全です。



(6) 足の運びについて

刈払中の足の移動は、足の位置が刈刃に近寄らないよう常に注意します。

